

△イソメニールカプセル [内]

【重要度】 【一般製剤名】 イソプロテレノール塩酸塩 isoprenaline hydrochloride 【分類】 β -受容体作動薬

【単位】 $\Delta 7.5\text{mg/C}$

【常用量】 22.5～45mg/日

【用法】 分3

【透析患者への投与方法】 透析患者の投与方法に言及した文献なし (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 腎不全患者の投与方法に言及した文献なし (5)

【特徴】 交感神経 $\beta 1$, $\beta 2$ 非選択性アゴニスト。心臓に対しては心収縮力を増強させ、末梢血管を拡張することにより末梢血管抵抗を減少させて心拍出量を増加させる。内耳障害に基づくめまいに用いられる。

【主な副作用・毒性】 血清 K の低下、過敏症、頻脈、嘔吐、下痢、ほてりなど

【 t_{max}] 2hr (1)

【代謝】 腸代謝 (1)

【排泄】 腎排泄 (1)

【 $t_{1/2}$] 2hr (10)

【蛋白結合率】 65% (10)

【MW】 247.72

【透析性】 不明 (1)

【TDM のポイント】 TDM の対象にならない 【 pK_a] 8.64 (1) 【O/W 係数】 資料なし (1)

【相互作用】 カテコラミンの作用増強 (1) キサンチン、ステロイド：低 K 血症の増強 (1)

【更新日】 20150820

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。